

1 活動のねらい

北極圏で生活している人々の住居であるイグルー（氷の家）づくりを体験することで、雪の性質を知ると共に、人々の知恵のすばらしさに気付きます。また、グループで協力し合う大切さに気付くことができるようにします。

2 育てたい能力

B2 自然への関心

A4 交友・協調

A6 視野・判断

※Aは心理的・社会的能力 Bは徳育的能力 Cは身体的能力 詳細は別紙参照

3 活動場所

自然の家周辺 ※積雪状況や他の団体の活動内容によって調整しますので、ご相談ください。

4 活動時期

12月～2月 積雪時

5 所要時間

3時間～4時間

6 指導形態

団体の引率者が指導者となって行う活動

7 準備物

【団体・個人で準備するもの】

・活動に適した服装 ・帽子 ・手袋

【自然の家で貸し出しできるもの】

・スノーソー ・スコップ ・脚立

8 活動の手順

(1) 事前

①自然の家職員と打ち合わせを行い、実地踏査で現地の状況を把握した上で計画を立てます。

②安全に活動するため、活動に適した服装についての事前指導を行います。

(2) 活動

①人数確認、服装の点検、健康状態のチェックをします。



②用具を準備します。

③イグルーを建てる場所を決め、圧雪します

④圧雪した雪を、スノーソーでブロック状に切り出します。



⑤切り出したブロック状の雪をらせん状に組み上げていきます。積み上げながら台形にカットしていきます。

⑥天井までブロック状の雪を組み上げたら、最後に入口を開けます。



⑦後片付けをします。
※必ず引率者が立ち会ってください。

⑧自然の家事務室に活動終了の報告をし、借用物品を返却します。
(破損等があればご連絡ください。)

9 留意点

- 活動に使用した道具は、責任をもって返却してください。
- イグルーづくりは、結構な体力を使います。汗をかくので、着脱しやすい服装が望ましいです。
- ブロック状の雪の固め方が甘いと、崩れてしまうので、しっかり固めてください。
- 積み上げる時には、天井をふさぐところまで中と外に分かれて作成します。

10 参考

